

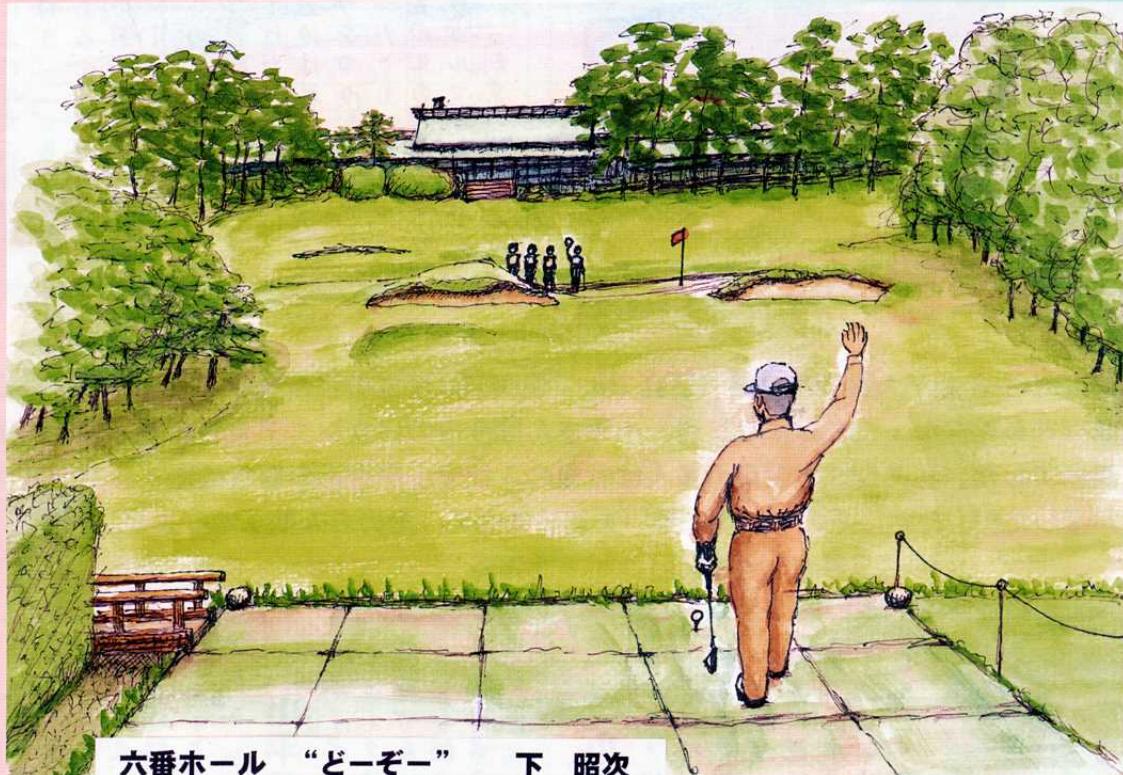
# 日立シニア会

第17号

発行

平成17年4月1日

大みかゴルフ日立シニア会会報



六番ホール “どーぞ” 下 昭次

## 神 の 声

エチケット委員長 小又 洋次

ゴルフ規則の第一章は「エチケット」で始まる。ゴルフ競技が、いかにマナー・エチケットを重視しているかの現われであろう。それは他の多くのスポーツと違って、ゴルフはほとんどの場合、審判員の立会いなしに行なわれているからだと云われている。

私はいま、日立ゴルフクラブのサービス・マナー向上委員会にも所属しているが、ここでは、数年前から、二平委員長（現当会副会長）の提唱で、年2～3回のペースでキャディとの懇談会が行なわれている。お客様の一番身近に接しているキャディさんの意見は、施設改善の面、お客様の不満情報等、非常に貴重な提案が多く、ゴルフ場側も積極的にこれを取り入れて、コース整備に、サービス向上に大きな効果を上げている。二平委員長は「神の声」と称してこの懇談会を大事にされ、そこでの発言を尊重された。

しかし、どこのゴルフ場でも客商売の辛いところ、マナーの面では、残念ながら向上対策はお手上げの状況である。

この点、当日立シニア会は、諸先輩の長年にわたるご努力で、「マナー・エチケット集」の全員配布、スタート前の「マナーカード」の手交等、他のゴルフ場には無い方法で、マナーの徹底を図り効果を上げている。近年、ゴルファーのマナー欠如はゴルフ場の悩みの種である。伝統ある当シニア会が、マナー・エチケットの面で、更に、他の模範となるよう念願するものである。



# 大みかゴルフ場設立決意 から70年

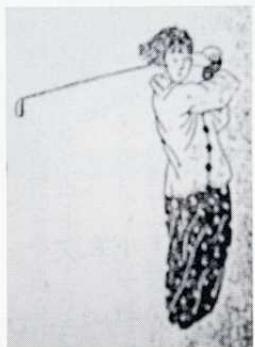


昭和11年10月11日開場式における小平理事長

小平さんがゴルフを始めたのは自筆年譜によれば大正十四年四月二十四日で、「ゴルフ練習を始む」とある。この時五十二歳。実はこの前、三月十九日に程ヶ谷カントリー倶楽部に入会している。この後、熱心にプレーしたが全て日曜日且つ腰弁当持参もしばしばだったという。高尾さんに「俺は死ぬならゴルフ場でゴルフをやりながら死にたい」といったともいわれる。

創業二十五周年の昭和十年二月五日に大甕ゴルフ場の設立を決意す。  
(創業の心より)

70年前に小平さんが大甕ゴルフ場(日立ゴルフ倶楽部)設立の決断を下されなければ、日立シニア会は存在し得なかつたでしょう。否、小平さんは今日の日立シニア会の隆盛を的確に予見してのご英断でした。私共シニア会員の多くは戦後の入社で小平さんの聲咳に接する機会には恵まれませんでしたが、此処にそのご威徳に想いを巡らすべく、そのお人柄を偲びます。



## ゴルフ漫談

平塚 太郎 (元日立工場車両設計部)

ゴルフが一般に普及されない障害がある。一は相当多額な費用、二は、なにしろゴルフリンクと申すものが非常に広大な地域を必要とする為。我國には大正三年駒澤と先輩として、今日では横濱、程ヶ谷、箱根、六甲、京阪地方の二、三箇所、佐世保等に競技場が出来てゐる。東京では丸ビル内に室内で打撃の練習をする設備がある。尚、近い内に我日立製作所所有の大ゴルフリンクが近郊に完成される筈である。この大リンクは天然自然を取り入れたる優秀なもので有るらしい。總坪数二十萬坪であるから廣さから言つてもすごいものである。海岸工場の坪数が約五萬坪であるから之れの四倍、こう眼をつむつて想像して御覽なさい。如何にその廣大なるかがうなづけるでせう。

(パンボンの前身・日立スポーツ  
昭和十一年六月号より抜粋)

## 小平さん

西 栄介 (元日立製作所取締役)

工場にお出でのときはよくゴルフハウスにお泊まりになり、その頃承った話であります。ゴルフは五十の時から始められ、「それからは身體を持ち直したんだよ」といふ御述懐であります。又、「自分はこれまで四回ホール・イン・ワンをやったが其の都度、きまつて會社に増資や何かのお芽出度があつた」とのことであります。

(社内追悼会における追憶談)

小平君はその性格の通り極めて堅實で且つ慎重で、其の各ストロークはあまりロンランはしなかつたが、まっすぐで且つ正確であつた。又グリーン周りのショート・ストロークも又バツトも極めて正確で、いつもワン・ラウンド九三、四といふ所で小平君と試合をしても勝つ事は仲々困難であった。

(小平さんの想い出・昭和二十七年編より)

# 小平さんを想う

## 小平さんのお人柄に接して

S組 黒澤 光明



日専校玄関にて

それは昭和15年6月3日のことでした。時恰(アカ)も皇紀紀元二千六百年とあつて小平社長のご案内で陸軍大臣畠俊六閣下の来臨を得て、世紀の奉祝観閲式が日立専修学校の校庭で行なわれたのです。日頃尊敬する小平社長に初めてお逢い出来るとあって私たち生徒隊は緊張感で一杯ありました。

観閲式では大臣を先導される小平社長に間近でお目に掛かりましたが、当時67歳の小平さんは日焼けされ矍鑠(カシヤク)として大臣にも劣らない元気さでした。出で立ちは大臣やお付き武官の煌びやかさに比べて地味で想像していた社長のお姿と違って農家のおじいさんの様な質素な身なりをされておられたのが印象的がありました。

どちらかと言うと寡黙なお人柄でお言葉は少なかったと記憶しますが風格は莊重そのもので小平さんへの敬慕の念は一層高まるばかりがありました。その後天皇陛下のご名代として宮内省入江侍従のご視察もあり二度に亘りご案内役の小平社長にお目に掛かる機会に恵まれました。

戦後小石川別館が東京出張者の宿泊施設に充てられ、その隣には小平さん隠棲のお館があり、垣根越しに小平さんのお姿を拝する事が出来ました。庭先で落ち葉を掃き集め焚火をされておられるお姿に胸が熱くなったことが昨日の様に想い出されます。



観閲式での小平さん(陸相右隣)

## 私の中の小平さん

C組 大島 義邦

小平さんとは、2世代離れているために、私にとっては遠い存在であり、小平さんのゴルフについては、小平記念館に展示されている写真等を通してしか知りませんでした。ある時会社で小平さんの日記が出版され回覧されてきた時に、拾い読みをして、小平さんが2度ホールインワンを達成されておられることを知りました。私も10年前にホールインワンを2度達成していたので、小平さんが創業社長であることの認識とは別に、非常に親しみを感じていました。

この度、日立シニア会からの投稿依頼を受け、小平さんのゴルフの歴史を尋ねて、所属されていた程ヶ谷カントリー倶楽部を訪問してきました。

小平さんがゴルフに励まっていた時代の程ヶ谷カントリー倶楽部は、戦後の占領下では進駐軍に接收されており、また、所在地も当時の横浜市常盤台(現在横浜国立大学がある場所)から、現在は横浜市旭区上川井町に移っていることもあり、記録が残っているか不安でしたが、入会日の大正14年3月19日を頼りに、ゴルフ場のご協力も頂き、倶楽部の記念誌を丹念に調べたところ、2度のホールインワンの記録のみならず、倶楽部の月例競技に参加して、活躍されていたことが分かりました。



ありし日の小平さん

小平浪平翁ゴルフプレー記録(程ヶ谷カントリー倶楽部20年誌より抜粋)

年度	例会	組	成績	H C	NET	参加人員	競技形式
昭4年	5月	C組	1位	24	-11	15	Stableford
昭6年	10月	B組	2位	21	76	29	Stroke Play
昭8年	3月	B組	1位	19	70	29	Stroke Play
昭10年	1月	B組	2位	17	79	22	Stroke Play
昭10年	4月	B組	2位	17	76	24	Stroke Play
昭11年	3月	B組	2位	18	76	21	Stroke Play
昭12年	7月	B組	2位	16	0	19	Stableford

\*上記の他、シニア選手権で昭和9年準決勝、昭和10年準々決勝に進出

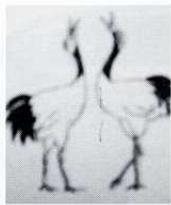
\*昭和16年最終ハンディキャップ: 17

\*ホールインワン記録:(1) 12番 昭和6年12月2日 135Yards

(2) 12番 昭和9年11月11日 135Yards



小平さんは、50歳を超えてからゴルフを始めておられますぐ、見事な歴史を残されていることを知り、改めて小平さんを誇りに思うと同時に、深い感銘を受けました。

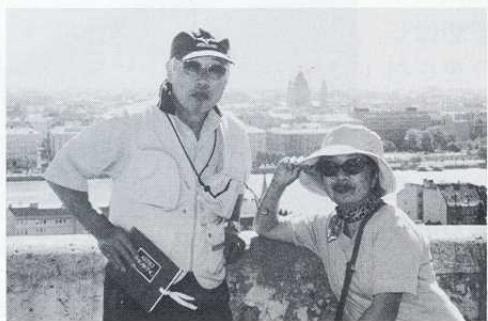


## 《良きパートナーに恵まれて》

### 良きパートナー様へ

A組 岡村 参次

拝啓 秋も深まり庭の樹々の色の変化が楽しみです。サラリーマン生活が終わりに近くなつて無性に絵が描きたくなり、あなたが好きな庭の四季折々の草花のスケッチを始めました。リタイヤしてからの趣味の絵は、家族にけなされて挫折する人が多いと聞いていますが、「いいじゃない」とほめてくれた一言が絵を続けるきっかけになりました。数年たつて少し作品がたまつた頃、友人から個展をやつたらとうながされ、ためらっていたとき、「絵は他人に見せて恥をかけと言うじゃない」と勇気付けてくれました。お蔭様で二回の個展で色々のことを学ぶことができました。この頃は厳しくなつて「絵を描けないけれど見る目はあるのよ」とけっこう的を射たことをおっしゃいますね。その時は憤慨しますが、大いに刺激になって奮起しているんです。



ブダペスト逍遙

ゴルフの方はかれこれ40年になります。これも良きご理解があつてのことと感謝しております。遅れて始めて100を切れないあなたが私のスイングを見て、「ボディーターンしないからヘッドが走らないのよ」などと生意気なことを言うので頭にきますが、お蔭でこのアドバイスがいいスコアを出してくれています。

来年はサファイヤー婚とか。長い間お互いよくやってこられましたね。これもひとえに良きパートナーとしての良きアドバイスがあつてのことと、日頃口ではなかなか言えないことをこの紙面をお借りして感謝申し上げます。これからも加齢現象が目立ちはじめ、加えて不器用な男の生き方に、さらに活と知恵をいただきたくお願ひいたします。そして健康にはお互いが厳しいアドバイザーでありたいと思います。  
敬具

### 気がついてみれば二人

C組 大内 興次

先日 数ヶ月ぶりに妻とゴルフを楽しんできた。昼食時ビールを飲んでいい気分で外の景色を見ている私に、「いつまで二人で楽しいゴルフがやれるのかしら」の質問。「65歳位までではないか」。また、海外旅行から我家に帰ってきてホッとした時、「いつまで二人で楽しく旅行が出来るのかしら」、「65歳位までではないか」。



スタート前のツーショット

子供も巣立った我家は妻との二人暮し、その我家には今「65歳限界説」が横行している。妻曰く、第一段「65歳までよ、それ以降は体がいうことを利かなくなるから」次いで第二段「行ける内に行きましょうよ、お金なんか残したって何の足しにもならないわよ、子供の喧嘩のもとを作るだけだから、年金で充分暮していくのだから」。

残す程の財産があるわけでもなく、多少の反論もあるが、我身と妻のここ一年の体調変化、特に関節力、筋力等の変化を考察すると妻の言う事も当たっているような気もする。早速実行とばかりに65歳を目前にここ一年は海外旅行3回、国内旅行3回、ゴルフ、温泉巡り、里山歩きなどに精出してきた。

気がついてみれば二人だけの生活、自分を理解して頼りにしてくれ、また、頼りになるのは永年連れ添ってきた伴侶のみである。第二の人生の一里塚である65歳の通過点を元気に迎える訳であるが、夫婦の健康があつてこそ次の70歳限界説を作るべく挑戦できるのではと思う。70歳まで元気でゴルフ、海外旅行が楽しめる様に全力をつくす事が夫婦、子供達にとって一番ではないかと思っている。

## 生かされている



A組  
北條 勤

現在の男性の平均寿命は78歳位らしい。すると、私は9月に誕生日を迎えて80歳になったので愛でたし愛でたしと思っているが反面、そろそろかなとも思ったりする。一方で新聞の死亡記事などを見ると84,5歳位で亡くなっている人が多いので、その辺が定年かなと思ったりもする。しかし何事もなければ定年というのはその人の持つて生まれたDNAに支配されているというのが最近の定説らしい。親父が死んだのは事故みたいなものだが、お袋は85歳だった。また、最近新聞を読んでいたら、平均余命とい

うのが出ていた。今80歳の人の平均余命は6年とあった。これは万々歳である。丁寧に使えば86歳まではなんとかもつという保証である。後は運次第かも知れぬが86歳という保証があれば心強い。尤もこの頃は「生」にさしたる拘りがある訳ではない。毎日を生きなければと思って生きている訳ではないし、生きようと格別努力している訳でもない。そう思うと生きているのは尊いことかも知れないし、不思議でさえある。そこで最近は小生は何者かによって生かされているのではと思うようになって来た。神の摂理か仏の意思か運命の徒らかは知らないが、生きている不思議さ、尊さを考えている。生きている瞬間は有り難いと思うようになってきた。何歳になってもゴルフをやっておられるシニアの方々のように、生かされている瞬間を大切にし、精一杯燃焼させなければと思うこの頃である。

## 入院中にゴルフの神髄を堪能



B組  
竹内 孝

私は、一昨年10月に前立腺ガンで手術を受けました。入院中はゴルフの練習をするわけにはいきませんので、読書によりゴルフがうまくなる方法はないかと横着なことを考え、本屋で夏坂健著「ゴルフの達人」（日経ビジネス文庫）を仕入れました。これは、技術を教える本ではありませんが、ゴルフの神髄を伝えてくれる話が満載されており、有意義な時間を過ごすことができました。その中で、宮本留吉プロ（世界的に活躍したプロの草分け）の話が特に印象に残りましたので、以下にご紹介いたします。

「1. 誰でも簡単にゴルフを始めるが、最も大事なのは師匠を探すことである。ろくにゴルフのことも知らん者から教えられたら一巻の終わり、もう未来はない。いい師匠を得ることがゴルフ上達の絶対条件であり、その人を師匠と決めた瞬間から一生離れてはいけない。私のゴルフは、赤星六郎さんと出会った日から始まったも同然。」

「2. 飛距離は持って生まれたもの。無駄な抵抗はやめよ。飛距離にこだわる者は、永遠にスコアから見放される。7割の力で得た距離を基本にゲームを組み立てること、これがゴルフの神髄というものよ。」

私も、最近良い先生が見つかりました。その結果、これまでいくらやってもうまくなり得ない方法で練習していたことが分かりました。目下、スイングの大改造中ですが、身に付いた悪い癖はなかなか直りません。飛距離については、昨今はクラブメーカーとの関係上、宮本プロほど率直に発言してくれるプロはありませんが、アマチュアの中銀次郎氏が同様のことを強調されておりました。私は、クラブの番手に応じた身の程の飛距離が出せるよう務めるつもりです。

## 砂漠でゴルフ



B組  
須藤 貞夫

同僚の誘いでクラブを握ってからかれこれ35~6年、ついにアベレージ級から抜け出せなかった私に、プレーについて語る資格はないが、コースには色々な思い出がある。仕事で各地を亘り歩いた関係で、ゴルフも各地でプレーした。国内では沖縄から北陸まで殆どの府県でプレーしたが、どういう訳か38度線以北ではいまだにプレーしたことがない。今年は仲間と一緒に北海道ゴルフトーでもしたいと思っている。

中近東では砂漠のゴルフも楽しんだ。駐在員などの同好の士が管理するプライベートコースだが、一応18ホール、パー72、ティーグラントとグリーンはオイルで固めた砂を土盛してあり、標示板も設置された形の上では立派なコースである。あちこちブッシュの生えているコース内には、たまにヴェドウィンが駱駝と共にキャンプしていてターキッシュコーヒーをよばれることもあった。

さすがにボンネット上で目玉焼きが出来る（やってみたことはないが）という酷暑の間はプレーしなかったが、麻雀しかない砂漠地での唯一の楽しみであった。なお、付記するならバンカーショットは本来うまくなっていてよい筈であるが今でも苦手である。

## 養子縁組



C組  
川亦 直衛  
(旧姓 松田)

シニア会報には当てはまらないタイトルとなりましたが、最近少ないと思われる養子縁組について自分が実際に歩んできたことを述べたいと思います。

私は、結婚当時は成沢アパートに住んでいました。子供らも大きくなり、マイホームが欲しくなって、土地を家内の実家の在る東海村に探してもらい、適当な土地として駅西地区に入手し家を建てました。20年近く経ち駅西地区の発展に伴い大掛かりな区画整理が始まりました。我が家も対象となり家を移動することになりました。古くなっていたので、壊して家内の実家のある土地へ新しく造ることにしました。いわゆる味噌汁の冷めない近くに住むことになったわけです。義母が亡くなり義父も高齢となり、誰か後を継がなくてはならないだろうと家内の妹や弟らと相談した結果、皆他の土地で独立しているので、近くにいる家内（長女）が継ぐことになり、やむなく養子となつた訳です。

ゴルフの方は、キャリヤだけは長いのですが、『9』という数値についての思い出が二つあります。一つは、約20年前になりますが、日立工場（今の日立事業所）部課長会のゴルフ大会が棚倉田舎俱楽部で行なわれたとき、9アンダーでまわり9,000円の罰金を取られたことを思い出します。ハンディは大みかコースのものでした。家内からは“高い買い物をしたもんだ”と冷やかされました。

もう一つは、HSGに初参加の時です。大分前の大みかコースのハンディで出て、またも9アンダーで回り、9つハンディを下げる事です。この時は皆様知つてのとおり優勝はなし罰金はなしでした。

## 昔コーラス、今野菜



C組  
山岸 秀夫

才能のしからしむる所で止むを得ない。

初めての海外出張でパリに行った時、たまたま車で案内してくれた商社マンがコーラス好きと分かり、二人で多田武彦の男性合唱団の一節を歌い乍ら走ったのも懐かしい思い出である。

当時一緒にコーラスに熱中した仲間の何人かは今でも情熱を失わず益々元気に歌っており、その姿に敬服している次第である。

現在は自宅の庭の一画と隣接する子供の家の裏庭を耕して野菜作りを楽しんでいる。

これも全くの自己流で大体失敗することが多いのだが、今年は初めて種からの栽培に挑戦したオクラとブロッコリーが意外にうまくできた。野菜価格高騰の折、家内にほめられ単純に喜んでいる。やればやっただけの見返りのある野菜作り、しばらくは趣味と実益を兼ねて楽しめそうである。

ゴルフの方は相変わらず、今日は100が切れるか息が切れるかの際どい攻めぎ合いを毎回している状態だが、健康と友好をモットーに楽しんでいきたいと思っている。

## 私のゴルフは灰色



D組  
垣花 寿雄

今の世は、白か黒かではなく灰色もありうる。ゴルフを好き、楽しい（白）か、嫌い、楽しくない（黒）かだけでなく、嫌いではない、楽しくないことはない（灰）という表現も十分納得できる。

シニア会メンバーの多くは、仕事と連結してゴルフを始めたと思う。やるうちに好きになり上手になった人達は、ゴルフを好きで楽しいというでしょう。

一方では、嫌いではないが好きだともいえないという人達も多くプレーしている。卓球やテニスを、好きとはいえないが別に嫌いでもないので続けてい

るという人は殆んどいない。灰色が幅をきかすゴルフとは異なる。かくいう私もまさに灰色である。

仕事と上司に必要性を説かれ、始めたものの、練習に身を入れず、上達しないまま黒の世界にいきかけたが、退職後の人達が、元気で楽しくスコアアップしている姿に、自分もそうなり得ると思い、会社生活を終了後、少しは練習を心がけ、クラブを新モデルにし、そして本番でのプレーを増やしたが、思ったとおりにはさっぱりならない。情けないスコアの連続で、楽しいと感じることが極めて少ない。それでも、声をかけてくれ、また、誘いをかけてくれる仲間達に感謝しつつ、灰色の世界に身をおき続けている。



冒頭から愉快とはいえないデータで恐縮ですが、日本人の死因のトップは悪性腫瘍、すなわち癌であります。第2・3位は、心臓病と脳血管疾患ですが、その大部分は動脈硬化に起因する心筋梗塞・脳梗塞が占めています。つまり、動脈硬化で天に召される方は、癌より多いともいえます。動脈硬化とは心臓から各組織に血液を送るパイプ（動脈）が硬くなるとともに、ゴミの蓄積によって内腔が狭くなりかつ脆くなつて、目詰まりをきたし、脳梗塞や心筋梗塞といった様々な疾患を惹起する状態です。

この恐るべき動脈硬化は、現代医学をもってしても未だ解決されていない大命題であり、この点は癌と同様ですが、現在のところ、動脈硬化の素因を持った方が、長年危険因子に曝されて動脈硬化が進行していくと考えられています。

一般に動脈硬化の危険因子といわれるものには、高血圧・高脂血症・糖尿病・喫煙があり、四大危険因子とされます。加えて遺伝的素因（親・兄弟が動脈硬化）や、肥満、ストレスなどが挙げられております。

高血圧・高脂血症・糖尿病・肥満などは運動不足や食生活などの生活習慣を背景にした“生活習慣病”とされており、それぞれの疾患は、体内的ホルモンを介して密接に関連するものです。

人間ドックで「太りすぎ、コレステロールや中性脂肪の高値、糖尿病予備軍、血圧高め」という結果に身に覚えのある方も多いと思いますが、種を明かせばみんな生活習慣病一族ともいえる親戚筋の異常であるわけです。もちろん自堕落な生活習慣でも全て正常値という幸せな人がいるのも事実で、生活習慣病も「素因」すなわち体质に、生活習慣の乱れが加わって起こることは認めざるを得ません。

今までの内容をまとめますと、典型的には次のような不幸なシナリオになります。

- (1) 素因+生活習慣の乱れ=生活習慣病（高血圧、高脂血症、糖尿病、肥満など）
- (2) 素因+生活習慣病=動脈硬化
- (3) 動脈硬化の進行⇒心筋梗塞、脳梗塞、腎不全などの不幸な転帰

ゴルフでいうと、ティーショットは斜面の深いラフ、2打目がグリーン奥のOB、あがってみればダブルパーといったところでしょうか。

では、ダブルパーを叩かないため、つまりは心筋梗塞・脳梗塞にならないためにはどうするか。答えは、ティーショットをフェアウェー真ん中に置くこと、すなわち生活習慣病を予防することです。適度な運動（軽い運動を定期的に）、禁煙、充分な睡眠、ストレスを避け、食生活に注意する・・・といったところですが、現代社会では難しいライフスタイルだと思います。ご参考までに食生活の要点をかいづまんで説明します。

脂肪・タンパク質・塩分を減らす。○脂肪は植物性油脂、タンパク質は豆類が良いようです。朝食に重点を置き、過食・間食を避け、就寝前には食べない。アルコールはほろ酔い程度まで。効果は体重と体脂肪率に現れます。

**動脈硬化の予防効果があるといわれている食品は、オ・サ・カ・ナ・ス・キ・ヤ・ネです。**  
オ；お茶（カテキン）、サ；魚（青魚：EPA）、カ；海藻、ナ；納豆、ス；酢、キ；キノコ類、ヤ；野菜、ネ；ネギ類。

どうですか、塩分を除けば、昔の古きよき日本の食生活が見えてきませんか？昔の日本は動脈硬化が少なかった理由の一端が理解できます。前述の生活習慣も含め、貧しい時代の日本のはうが、動脈硬化が少なかったという皮肉な事実に、豊かさとは何かという事を考えさせられます。

皆様には一つでも二つでも生活習慣を改善していただき、健康で長生きするという幸せな人生を過ごされることを、一医療人として願っております。

## ご趣味紹介

### 趣味から得られたもの

A組 近藤 晋司 氏



私は無趣味に近いのですが、敢えて挙げると、ゴルフと囲碁。永年続いているだけで、決して上手ではないが、得られる所多かった。ここでは囲碁の交流を中心に報告します。

囲碁歴は50余年。しかし熱中する様になったのはここ10数年。特に囲碁は赴任先のソウルで、仲間を募って韓国棋院所属プロ棋士の指導を受けるようになってから。10数年前、1980年代の韓国生活は、昨今の冬ソナ／ヨン様に象徴的な韓流ブーム（ヨンフルエンザ？）からは想像できません。日本サイドからは特殊な怖い国と見られ、現地では「日帝35年」の白眼視を常に気にする毎日でした。

このなかで、娯楽を増やすべくプロ指導の囲碁会を企画した所、思いのほかの反響で、帰国後の今も続く囲碁グループとなりました。当時の思い出を並べると、(1) 韓国アマチュアとの対抗戦に惨敗、彼我の実力差を認識 (2) 韓国人家庭訪問囲碁交流 (3) 訪韓日本棋士と交歓等がありますが、韓国棋院四段の免状は楽しい記念品になりました。

10年ぶりに帰国し浦島太郎の心境のとき、機会を作り慰めてくれたのも昔の囲碁仲間。今ではこれが発展し「くら会」になり、会員も増えて毎週の例会を初め楽しい交流の場として8年近くなります。

ゴルフ仲間も面倒を見てくれて、趣味のお蔭で孤独にもならず楽しい毎日が送っています。

私事で恐縮ですが、孫娘が囲碁を覚えて時々対局します。爺馬鹿でこれが大変うれしい。このように、元来無愛想な私にとって趣味は役立ちこれからも役立つものとなっています。この稿を草する為、少し振りにソウルを訪問しました。知人も減り、街並みもすっかり変わり一旅人でしたが、当時を想起してまいりました。



### クラブ弄りの楽しさ

D組 岡田 定五 氏



ゴルファーは一般にハーフセットの道具で始め、上達するに従い上級クラブが欲しくなるのが常であり、私も腕前の割りにこの欲望が強い。13年前クラブを物色中、雑誌でゴルフパーツ会社の広告が眼に止った。子供の頃から何でも分解・組立するのが好きな私は、ここに来てクラブ弄りが始まった。この会社は千葉市の某ゴルフコンポーネント社で、全てが自社製であり、シャフトだけは外国のTrue Temper社等、国産のマミヤ、フジクラ等の有名なものを豊富に揃えている。

クラブは周知の通りヘッド、シャフト、グリップ、ソケットの4点から成る。組立ては、先ずシャフトを規定通りに切断後、先端からソケットを所定長さまで打ち込み、エポキシ接着剤でヘッドを固着させる。手元側は両面接着テープを巻き、溶剤を塗り、グリップを挿入すると完成である。解体用のシャフト抜き工具にも投資しており、市販の三分の一から半額で作れるので一見安価に見えるが試作費を考慮する必要がある。今までにアイアン(7セット)とウッド類を含め約140本製作した。クラブ弄りには、作る楽しさとテストする楽しさの二面があるし、ヘッドとシャフトの交換が自由に出来る為性能アップも可能。お気に入りが完成した時の喜びは最高である。私のゴルフ歴は33年、今後も道具弄りとプレーと共に楽しみたい。



## ボランティア活動

### 恒例の大みかゴルフコースの 夏季除草作業に参加して



B組  
石原 政男

隣のゴルフ練習場を覗いてみました。5月30日で閉鎖され、一抹の寂しさは隠せません。差し入れの生茶ボトルをおいしくいただきました。

終って、見違えるようにきれいになった5番坂を見てよかったですあと快い汗を拭いました。午後は鴨志田さん、渡辺さんと楽しいゴルフができました。スコアは元に戻りました。（34、37、40で15オーバー）



昨年は猛暑が続きました。楽しみの？夏の除草作業（午後は無料でゴルフができるからです。）は8月4日（水）大みかゴルフコースの定休日を活用して、ご老公の久保寺会長ほか会員ボランティア38名の仲間が参加して行なわれました。わたしは前回7月のB組コンペで優勝したばかりです。率先して参加する義務があります。

幸い当日は台風10号が通過した後でさわやかな好天気の下、5番ホールのグリーン周りを中心に行なわれました。座りこんで黙々と作業する様子は遠くからみるとムクドリのようです。



### 緑を明日に託す



B組  
林 正廣

等々を実施しています。さらに休日には、園内の安全と美化のためにパトロールも行なっています。平成15年度は、600本のクヌギ、コナラを植え、子供達の案内には約260名の参加がありました。

これらの活動が地域社会にも認められ、県や市の関係部門の推薦を頂き10月には徳島県で行なわれました第28回全国育樹祭の席上で林野庁長官賞、12月には国土交通省の表彰を頂きました。また9月には、NPO法人の資格も取得しました。

総勢50数名の「くらぶ」員と共に、無理をせず楽しい汗を流しながら市民に親しまれる「市民の森」への活動を続けたいと思っています。

平成3年3月に日立市の山林火災があり、火災跡地150ヘクタールを市が「助川山市民の森」として平成10年に開園しました。私がボランティア活動をしている「助川山保全くらぶ」は動植物と触れあえる緑豊かな森林公园にするという趣旨に賛同して平成10年に発足しました。

「助川山と友達になろう」「助川山の案内人になろう」「子供達を森へ呼ぶプログラムを推進しよう」を目標に具体的には、市民参加の植樹会、植樹地の下草刈り、野草・野鳥の自然観察会、子供参加の小鳥の巣箱作り、保育園児・幼稚園児・子供会の案内



## ●喜寿ゴールドコンペ開催●

元気にゴルフができるのは何よりです!!

お年を召されても元気に活躍され、シニア会の運営に欠かせない先輩諸氏で、平成16年中に77歳を迎えた方以上を対象に、乗用カートを利用できる「日立ゴルフ」において、スーパーシニアのゴルフコンペを開催しました。

52名中22名が参加され、キャディ代りとして若い競技委員を1名づつ、カート運転を兼ねてご一緒させていただきました。心がけの良い人ばかりの所以か、前日までの悪天候が嘘のような秋晴れの中、楽しく全員無事にラウンドされました。



左から 鈴木氏、二平氏、山崎氏



“元気な参加者の皆さん”

### \*競技成績

平成16年10月7日

於：日立ゴルフクラブ

順位	氏名	G	H	N
優勝	二平 豊治	83	16	67
準優勝	山崎 精二	99	29	70
3位	鈴木 三郎	95	23	72
4位	須田 長治	97	25	72
5位	久保寺 朝二	102	30	72
6位	黒澤 光明	108	36	72
7位	一木 利信	101	28	73
8位	栗原 誠	100	26	74
9位	小林 昭	107	33	74
10位	菅原 寧	110	36	74
11位	宮田 賢	107	29	78
12位	青木 忠	87	7	80
13位	渡邊 則之	104	24	80
14位	高須 徳二	111	31	80
15位	久米 靖	112	32	80
16位	田島 増陸	99	18	81
17位	須貝 弘	116	35	81
18位	山本 清	105	22	83
19位	柴田 廣	97	10	87
20位	宮澤 寿郎	111	21	90

### 優勝者 二平 豊治氏 談

私は、日立ゴルフのメンバーです。コースは熟知しています。今回の優勝は、正に地の利によるもの。次回は、地の利なしの大みかゴルフで、是非優勝したい。同伴だった山崎さん・涌井さんに感謝。

### 観戦記

\*\*\*\*\* 競技委員長 阿部 章

昔なら「ご隠居扱い」されて、縁側で日向ぼっこや居眠りをしているであろう「77歳以上の方々」のお元気さには脱帽!! 最高齢の鈴木三郎氏の3位、また全体の参加率40%は立派です。

上表のごとく、競技結果も素晴らしい、ゴールドティーを使用しているとは言え、100を切った人が7名、皆さん見事な成績でした。BGが若い競技委員に勝っているのは、競技委員の尚一層の精進を・・・(ちなみに競技委員のベストスコアは84)。いつまでも、お元気でゴルフを楽しみください。

## 鈴木三郎さん卒寿慶祝



日立シニア会最長老の鈴木三郎さんは、去る3月26日に満90歳のお誕生日を迎えられました。若い日々はテニス、ゴルフを始められたのは52歳と小平さんと軌跡を全く同じくする鈴木さん、お元気で堅実なストロークの由来はこの辺にあるのでしょうか・・・。

『いやもう飛距離が落ちましたヨ』と謙遜されますが極めて疾いアドレス・ショットは皆様ご存知の通りです。キビキビとしたプレイで随所に巧打を放たれ、競技会では常に上位を占められ私共後輩に刺激を与えていただいています。此処にご長寿を心からお祝い申し上げ、ますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

### 競技会成績

#### 第186回競技会成績 於 日立ゴルフクラブ

☆A組 9月9日	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	B G	優勝者のことば	
	入賞者名	佐藤幹夫	角田啓輔	坊坂明	赤塚淳	川崎健嗣	岡村参次	吉田晴彦	大内政男	田崎健治	大川幹彦	坊坂明		
G	82	88	81	91	94	89	91	93	97	100	81		同伴者（中野、津田、国谷諸氏）のオダテに乗って、かねてより切望していたパーを頂くことができました。これで下手なパッティングが少しあるよう期待しています。	
H	14	17	8	18	19	13	15	17	21	24				
N	68	71	73	73	75	76	76	76	76	76				
新H	8	14	7											
☆B組 9月2日	入賞者名	江川仁	志村浩道	番場幸四郎	桑島敏夫	林正廣	河村孝生	山内益正	坂本久	高崎健三	正岡功	鈴木敏彦		小林・高山・正岡3氏の良き同伴者に恵まれ、ラッキーも重なり嬉しい初優勝、パットがアウト14、イン13と好調が原因。改めてパットの大切さを認識。更に新しい夢に向かい精進します。
G	84	85	91	90	85	86	90	93	99	100	81			
H	15	15	21	19	13	14	18	21	27	28				
N	69	70	70	71	72	72	72	72	72	72				
新H	10	11	17	18										
☆C組 9月9日	入賞者名	茂角邁	平石清登	中島正夫	秋山豊太郎	今井信一	吽野信政	田中治彦	池上久也	池田忠禧	大島義邦	岡田伸一		思いがけず優勝できました。改訂されたハンドに助けられた結果だと思います。 これからは、新ハンドでも優勝できるよう大いに努力します。
G	86	89	86	90	80	80	90	81	82	83	77			
H	17	20	16	24	9	9	19	9	10	11				
N	69	69	70	66	71	71	71	72	72	72				
新H	11	14	13	14	8	8	18							
☆D組 9月2日	入賞者名	嶋田晴勝	山野邦雄	向尾正昭	石川隆宏	広瀬英貴	城戸勝弘	小林正幸	笹島弘	大豆生田勇	岡田定五	山野邦雄		4月はBM、少しでも改善できれば、という気持ちでプレイしました。優勝など夢にもなく、良き同伴者のお蔭と感謝しております。 鈴木さん、神林さん、今井さん有難うございました。
G	90	77	83	84	87	91	86	93	94	83	77			
H	22	8	14	14	15	19	13	19	20	8				
N	68	69	69	70	72	72	73	74	74	75				
新H	14	4	10	12										

競技会成績

第187回競技会成績 於 大みかゴルフコース

新設	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	B G	優勝者のことば
☆S組 11月4日	入賞者名	川崎 健嗣	鈴木 三郎	渡邊 則之	新谷 雅夫	久保寺朝二	二平 豊治	石崎 幸	青木 忠	宮田 賢	菅原 寧	青木 忠	 <p>S組誕生第一回目、最年少、しかも最年長の鈴木さんと同ネットでの勝利。数々の幸運に恵まれ、忘れられないメモリアルデーになりました。 同伴の黒澤、小沼氏と役員の皆様に心から感謝。</p>
	G	89	93	95	99	102	89	89	81	103	112	81	
	H	19	23	24	27	30	16	16	7	29	36		
	N	70	70	71	72	72	73	73	74	74	76		
	新H	14	18	21									
☆A組 11月4日	入賞者名	川松 文夫	窪添 守起	横須賀元也	栗原 誠	涌井 滋	皆川 公	佐野 司	桜井正一郎	菅野 宏	田崎 健治	涌井 滋	 <p>この度は、思ひがけなく優勝することができました。ひとえに良き同伴者と競技委員のみなさんのお蔭です。 今後とも、唯一の楽しみであるゴルフに精進し、成績向上に努めたいと思います。</p>
	G	86	101	89	98	84	87	94	91	93	96	84	
	H	16	31	18	26	11	13	20	16	18	21		
	N	70	70	71	72	73	74	74	75	75	75		
	新H	11	25	15									
☆B組 11月11日	入賞者名	高崎 健三	山内 益正	渋口 七郎	坂本 久	矢崎 智	藤本 力	橋本 宏	松井 昌夫	堀江 浩一	長瀬寿美雄	長瀬寿美雄	 <p>また優勝でき嬉しいかぎり。精細で静かな構えの八木氏、トップまで良く肩が回る出村氏、ヘッドが走る田島氏、何れも私の課題に対する師でした。感謝!! BB席に立たぬ様更なる精進をします。</p>
	G	96	89	89	92	101	91	86	91	99	84	84	
	H	27	18	18	21	30	19	13	18	26	9		
	N	69	71	71	71	71	72	73	73	73	75		
	新H	19	14	15	20	29							
☆C組 11月18日	入賞者名	安藤 捷治	根本 清	海老根克明	萩原 覚	豊島 正彦	小暮 幸輝	金子 義和	宇佐美寿一	酒井 功一	村尾 勝治	海老根克明	 <p>今まで上位入賞すら無く、一度は優勝したいと思っていたが、実現できませんでした。 今回は予想外のスコアでまわることができた。今後ともゴルフライフを楽しんでいきたいと思っている。</p>
	G	80	85	75	86	95	99	96	86	85	92	75	
	H	15	19	8	18	26	30	26	15	13	20		
	N	65	66	67	68	69	69	70	71	72	72		
	新H	6	11	3	14	23	27	24	14				
☆D組 11月25日	入賞者名	石田 和夫	鈴木 令淳	岡田 定五	松浦 謹	茂刈 武人	滝川 嘉夫	稻田 周三	広瀬 英貴	福井 寛	前川 磐雄	稻田 周三	 <p>実力以上のスコアが出てびっくり。同伴いただいた山野、松尾、片岡さんに感謝。 27パットと大みかのグリーンが大好きになりました。パーインがこれからの課題です。</p>
	G	85	90	80	87	87	107	80	89	92	93	80	
	H	20	19	8	15	14	34	6	15	18	19		
	N	65	71	72	72	73	73	74	74	74	74		
	新H	10	15	7									

競技会成績

第188回競技会成績 於 大みかゴルフコース

順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	B G	優勝者のことば	
			入賞者名	山崎 精二	久保寺朝二	久米 靖	二平 豊治	綾部平八郎	浅野 次夫	浅利 幹雄	石崎 幸	山本 清	
★S組 2月24日	G	92	99	101	87	110	99	103	93	99	106	87	 良きパートナーに恵まれ、シニアティとハンディキヤップのお蔭でシニア会初優勝の栄冠をいただきました。 新営投資したドライバーも効果があったようです。今後の自信につながります。
	H	29	30	32	16	36	24	27	16	22	28		
	N	63	69	69	71	74	75	76	77	77	78		
	新H	16	23	26	15								
★A組 2月24日	入賞者名	皆川 公	伊藤 梧朗	萱野 宏	涌井 滋	佐野 司	大畠 久	吉田 晴彦	関谷 親文	名久井徳弥	鷹野 重威	皆川 公	 過去にベスグロはありましたがあ、ベスグロ優勝は初めてです。 良き同伴者（中野・川上・角田さん）とパットに恵まれたお蔭です。感謝いたします。
	G	81	98	88	82	92	87	89	85	95	104	81	
	H	13	29	18	11	20	14	15	10	20	28		
	N	68	69	70	71	72	73	74	75	75	76		
	新H	7	22	14	10								
★B組 2月17日	入賞者名	吉田 善一	木暮 澄夫	古目谷 勲	吉田研之助	菅谷 恒朗	渥美 秀夫	藤本 力	近藤 正文	高橋 博	箕輪 勉	吉田 善一	 古希を目前にしてBG優勝でき感無量です。これが一時の狂い咲きに終わらぬよう健康維持を重ね、趣味のゴルフにも更に精進したい。 OGCと同伴競技者に感謝いたします。
	G	81	96	88	94	88	85	95	98	98	88	81	
	H	14	25	16	22	14	10	19	22	22	11		
	N	67	71	72	72	74	75	76	76	76	77		
	新H	7	20	14									
★C組 2月10日	入賞者名	萩原 覚	吽野 信政	秋山 豊太郎	渡辺 清志	橋本 正明	高橋 礼次郎	酒井 功一	田中 治彦	豊島 正彦	吉田 稔	吽野 信政	 1ラウンド、2ラウンドに寄せがことごとくピンに絡み、その極みは6番ホール、4番アイアンで打ったボールが20センチに付いたことです。 だからゴルフはやめられない!!
	G	84	79	85	98	81	88	87	93	98	101	79	
	H	14	8	14	27	9	16	13	18	23	26		
	N	70	71	71	71	72	72	74	75	75	75		
	新H	10	6	12	26								
★D組 2月3日	入賞者名	小林 清峻	笹島 弘	城戸 勝弘	四十物 雄次	稻田 周三	中田 正義	小西 健司	大豆生 田勇	石倉 幸雄	泉 勝夫	稻田 周三	 良き同伴者（石田、泉、皆川様）に恵まれたこと、設備投資（アイアンセット新営）の効果のせいか? 予想もしなかった優勝をさせていただき、感謝申し上げます。
	G	94	95	95	109	83	97	84	98	92	92	83	
	H	18	19	19	34	6	20	6	20	13	11		
	N	76	76	76	75	77	77	78	78	79	81		
	新H	14	16	17	27								

## 2度目のエイジシュート達成

S組 青木 忠氏



S組発足の第187回競技会のこの日、青木忠氏がA組時代に引き続きエイジ・シュート81を達成されました。日頃大みかコースに親しみ一木一草を知悉する同氏の、グリーン回りの読みの正確さと技量のしからしむ所で皆さんの祝福に、はにかみながらも喜びに浸っておられました。おめでとうございます。

競技委員会

## ホールインワン快挙続く

1. 平成16年9月9日 186回競技会 日立ゴルフクラブ 15番ホール

### PWでフルスイング

C組 広瀬 利男氏



日立シニア会コンペでホールインワンを達成できたことを心から嬉しく思っております。シニア会から賞品を、また、多くの方々から祝福をいただき心からお礼申し上げます。

9月9日第186回コンペにおいてIN15番、距離80ヤードの打ち下ろしのホールです。従来は8番アイアンで軽く打っていたのですが、今回はPWでフルスイングしました。このときは何かすごくスムースに手が振れた感じがしました。

何万回に1回ぐらいのベストスイングであったのかも知れません。ボールは高く上がってピン方向に向っていき、ピンのわずか手前に落ち、転がり込むのが見えました。グリーン上に行ってみるとカップ手前約10センチのところにボール痕があり、ボールがカップの中に入っていました。同伴の方々から祝福をいただきました。同伴の方々、ゴルフの神様に感謝しています。今後もベストスイングを心がけながら、末永くゴルフを楽しんで行きたいと念願しております。

2. 平成16年11月18日 187回競技会 大みかゴルフコース 3番ホール

### 初めてのホールインワン

C組 酒井 功一氏



3番ホール、風は左からゆるやかに吹いていた。ピンは右よりに、やゝ手前にあつた。

グリーン中央を狙った9番アイアンの打球は少しスライスして、ピン手前3m位に落ち、コロコロと右へカーブしてカップに消えた。やつた、初めてのホールインワン。感激と言うより唖然という方が当たっていたかも知れない。

大きな拍手と歓声に我にかえり帽子をとった。当日は1番ホールスタートで、最初のラウンドでの出来事であった。1ラウンド目はイーグルが効いて24で廻った。これも初めてのことであった。

優勝がチラツイた。2ラウンド、3ラウンド目は惨々だった。原因は今もってわからない。

「エース決め、終ってみればただの人」

結局はパープレイに終った。こうして生涯初のホールインワンは過ぎ去った。

平成15年にB組正岡氏、B組皆川氏、平成16年にD組小杉氏、C組広瀬氏、C組酒井氏と、この2年間で5回のホールインワンは、競技会参加人員が多いとは言え、驚異的な数字ではなかろうか。

ホールインワンは、「運」と言われるが、運も実力の内とか、立派なものです。日立シニア会の誇れる記録ではなかろうかと思っております。

競技委員会

## ご意見コーナー

会員皆様のご意見・ご質問をお待ちします。

Q. S組用ティーの整備をお願いしたい。

(S組 NW)

A. 一部まぎらわしいのでご迷惑かけました。188回競技会より3番ティーを含め整備しました。

(競技委員会)

Q. フェアーウェー6インチ・プレースの時、手では行なわずクラブで動かした場合罰打となるのではないか。

(A組 HT)

A. 上記質問を受けて、エチケット委員会・競技委員会で検討した結果、6インチ・プレースには種々問題があるので、シニア会の競技会においては、フェアウェー・ラフとも、ノータッチとすることに決定しました。

(エチケット委員会・競技委員会)

## 委員会だより

### エチケット委員会

第18回 配付マナーカード (H16・11月)

今日もマナーを守って頑張りましょう  
(リーダーは同伴プレーヤーに徹底して下さい)

- (1) バンカーは後続のプレーヤーの迷惑にならぬように、レーキで丁寧に均しましょう。
- (2) ディボット跡は必ず目土をしましょう。  
ラフも忘れずに埋め戻しましょう。
- (3) ティーグラウンド付近では、私語を慎み、  
静謐にしましょう。

第19回 配付マナーカード (H17・2月)

今日もマナーを守って頑張りましょう  
(リーダーは同伴プレーヤーに徹底して下さい)

- (1) 新しい年を迎きました。  
改めて当会員の誇りと名誉を自覚し、マナー・エチケットの遵守に心掛けましょう。
- (2) パットをしている時はパットラインの延長線上には絶対に立たないようにしましょう。
- (3) 旗竿はプレーヤーの邪魔にならぬ所へ置きましょう。

## 競技委員会

### H17年度 競技日程

回数	組	競技日	予備日
189	S,A,B合同、総会	4/14(木)	4/18(月)
	C,D合同、総会	4/21(木)	4/25(月)
190	S, A	5/12(木)	5/16(月)
	B	5/19(木)	5/23(月)
	C	5/26(木)	5/30(月)
	D	6/ 2(木)	6/ 6(月)
191	S, A	6/30(木)	7/ 4(月)
	B	7/ 7(木)	7/11(月)
	C	7/21(木)	7/25(月)
	D	7/28(木)	8/ 1(月)

回数	組	競技日	予備日
192	B, C 合同	9 / 8(木)	9 /12(月)
	S,A,D合同	9 /22(木)	9 /26(月)
193	S, A	10/27(木)	10/31(月)
	B	11/10(木)	11/14(月)
	C	11/17(木)	11/21(月)
	D	11/24(木)	11/28(月)
194	D	2 / 2(木)	2 / 6(月)
	C	2 / 9(木)	2 /13(月)
	B	2 /16(木)	2 /20(月)
	S, A	2 /23(木)	2 /27(月)

H17年度チャンピオン戦：H18.3.23(木) (H17年度1～3位、BGの方を対象に)

\* 4月と9月の合同競技会は、日立ゴルフクラブで行います。

## 総務委員会

## 1. 会員数現況 (H17・1・31現在)

組	年齢区分	前年度末	入会	退会	現在
S	77歳以上			3	44
A	70~76歳	154		13	94
B	67~69歳	135	1	11	125
C	64~66歳	132	3	10	125
D	60~63歳	63	6	5	64
合 計		484	10	42	452

## 2. 新入会員 (H16・7・1以降)

No.	入会	氏名	出身	組	住 所
7	7月	秋山豊太郎	(国)	C	日立市塙山町
8	9月	梅原 昇	(日)	D	日立市西成沢町
9	11月	横山 昭慈	(お)	D	日立市塙山町
10	1月	四十物雄次	(化)	D	日立市滑川町

## 3. 退会者 (H16・7・1以降)

No.	入会	氏名	出身	組	事 由
36	9月	小林 英一	(日)	B	健康上
37	9月	豊澤 有幸	(線)	A	健康上
38	9月	三度 納	(化)	D	健康上
39	9月	高津戸平三	(日)	A	ご逝去
40	9月	松阪 篤	(日研)	D	自己都合
41	1月	松井 千里	(化)	S	健康上
42	1月	井藤 誠	(と)	B	ご逝去

## 4. 会員数の推移

	H11	H12	H13	H14	H15	H16
新入会員数	60	68	41	24	33	10
退会者数	10	21	33	41	38	42
年度末会員数	451	498	506	489	484	452

## 6. お願い

## (1) 新入会員 勧誘のお願い

日立シニア会の会員数は上記会員数の推移表の様に平成13年をピークに、以降毎年減少傾向にあり特に新規入会者数は平成12年以降かなり減少しております。

お知り合いの方でゴルフに興味をお持ちの入会有資格者が居られましたら是非入会をお奨め下さい。

## (2) 年会費 納入のお願い

毎度お願いで恐縮ですが、年会費(¥3,000)はHSG運営の重要な財源であります。新年度最初の競技会時、又は、銀行振り込みでの納入をお願い致します。

今年度も督促状を送付しても納入されない方が若干名おられますか、規約により年度末まで納入のない場合は、自動的に退会扱いになりますので注意ください。

振込先：常陽銀行久慈浜支店

口座番号：普通0468680

名前：日立シニア会代表 佐藤 弘也 (サトウ ヒヤ)

## 5. 平成16年度決算報告

(H17・1・27現在)

収入 - 支出 = 残高 830,640

収 入 (円)
イ. 前年度繰越金 1,160,022
ロ. 年会費 1,374,000
ハ. 競技会参加料 2,483,000
二. 競技会不参加料 20,000
ホ. その他 4,598
合 計 5,041,620

支 出 (円)
イ. 競技会案内状 339,976
ロ. 賞品代 1,474,817
ハ. パーティ一代 1,146,088
二. シニアマーク代 6,351
ホ. 会報等印刷製本費 632,100
ヘ. その他 611,648
合 計 4,210,980

## 【支出の部補足説明】

## ホ. 会報等印刷製本費(内訳)

・会報15号印刷代	152,250円
・マナーエチケット集印刷代	294,000円
・会報16号印刷代	185,850円
計	632,100円

## ヘ. その他(内訳)

・役員会 (コピー、コーヒー一代)	37,024円
・委員会諸経費 (通信費、コーヒー一代)	393,278円
・会報等送料代	77,646円
・委員会活動費	53,700円
・白戸プロ レッスン料	50,000円
計	611,648円

# 思い切って振り抜け!!

# 自戸プロレッスン会



## 熱心に指導を受ける参加者の皆さん



女子プロ界屈指の飛距離を誇る白戸プロのご指導はシニアにも容赦はない。然し、親身な助言に何時しか背筋もピンと伸びてきます。旧暦11日、恒例のレッスン会が行なわれ、向上意欲旺盛な会員諸氏が熱心にスイングの点検に取組みました。

白戸由香プロは、柏レイソルの一員。最近、スポーツの自律訓練法で知られる福島大学白石豊教授の門を叩き、直接の指導を受けメンタル開眼、トッププロの地位を確実にしました。今年は、念願のトーナメント優勝が期待できます。大いに応援をしましょう。

編集  
後記

- ◆わが大みかゴルフ場の設立、その決意に至る過程を70年を経た今、偲ぶことができる幸運、そして貴重なご寄稿を頂いた諸兄に感謝致します。
  - ◆A組 岡村参次氏発想ご寄稿により 新シリーズ “良きパートナーに恵まれて” をスタート致しました。 「日頃口ではなかなか言えない感謝」は私達共通の想い! 次号より皆さんの「良きパートナーへの感謝の詞」をお待ちしています。
  - ◆会員諸兄により表紙絵シリーズも今号の六番ホールをもって終了しました。次号からの表紙についてご意見をお寄せください。 広報委員 植田 光